

2024年3月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社吉村建設向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社吉村建設(代表取締役 吉村 純一、本社:千葉県木更津市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社吉村建設は、千葉県と神奈川県にまたがる京浜エリアにおいて、鳶・工事業を営んでいます。ひとつの現場において、機械器具設置工事・鍛冶工事・配管工事・鳶工事・塗装工事の5種類の施工を行うことが可能で、更に複数の協力会社との連携により、あらゆる施工依頼に対応できる点を強みとしています。それぞれの工程において、経験豊富な職人による質の高い施工の提供を通じて、スローガンである「正確・迅速・丁寧で高度な技術提供をする」を実現し、人々の豊かな生活を支えているほか、照明のLED化、自社の営業車両への環境配慮型車両の導入などの取組みを推進していくこととしています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社吉村建設	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年2月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 ^{※2} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年3月~2023年2月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績12.3874(t-CO2/億円)

以上